

「は語る」=6月20日(土)前8—
・立花武志氏、会員5000円、一般
・保険料、税込み)

1・3(木)後6—8◇遠州流茶
一正午◇木版画=第1・3(土)前
らくカラオケ=(木)後1・30—3



金 沢

自然の力ですくすく生育

植物園いっばいに広がったニンニクやタマネギの様子
を見る学生ら「金沢市角間町の金沢大薬用植物園で



無農薬有機栽培のニンニクなど
金沢大が昨年十月に金沢市角間町の薬用植物園で始めた無農薬
有機栽培のニンニクやタマネギが順調に育ち、収穫間近となった。
六月七日には、植物園の見学や、栽培に携わった教授らの講義な
どが行われる公開講座が同大キャンパスで開かれ、薬の原料の安
全性に着目した同大の取り組みを市民に紹介する。(福田真悟)

来月7日 公開講座で市民に紹介

講座の詳細は、同社のホーム
ページ=www.asi-llc.jp。問
い合わせは、事務局=電076
(265)4031へ。

公開講座を主催するのは
「アカンサス・サポート・イン
ターナショナル合同会社」。今
回の取り組みのように、金沢
大と企業、個人の産学連携を支
援しようと、地元の企業など
が出資し、今年四月に設立し
た。

同大は、今回の取り組みで得
た有機栽培のノウハウを生か
し、今後も安全性の高い薬草づ
くりを目指す。成功すれば、薬
の原料としての販売も検討す
る。

担当した同大医薬保健学域
薬学類・創薬科学類の御影雅
幸教授は「今後収穫して、市
販の物と比べた品質や安全性
の高さを確認したい」と話し
た。

定植から七カ月ほどがたった
植物園では、五十センチ以上の高さ
まで育ったニンニクやタマネギ
の葉がびっしり。

金大薬用植物園